原爆先生の特別授業を受講して（じゅこう）

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の話を聞いて、おどろいた事がたくさんありました。

一つ目、原爆を落としたしゅん間は、まだ生きている人がいた。でも、熱風や熱さで死んでしまう。という事を聞いて、私は、原爆が落ちたしゅん間に死んでしまうと思っていたのでびっくりしました。

二つ目、原爆の三つの き能です。一つ目は、熱線です。きょりが200mあり100万℃外側が7000℃、この7000℃は、太陽よりも熱いそうです。二つ目は、しょうげきはです。2回に分けて、しょうげきはがあったそうです。一回目のしょうげきはは、原爆のもの二回目のしょうげきはは、原爆が落ちてはね返ったものだそうです。三つ目は、放射線です。その放射線のせいで、原爆症という病気があり、今まだ苦しむ人がいるそうです。この三つの き能があると知って、本当に、原爆がおそろしい物と改めて分かりました。

私たちが想像してるよりはるかに苦しくて、つらかったのだろうなと思います。なので、昔の人は、強いなと思います。生きたくても生きれなかった人たちの気持ちを考えたら、とても悲しいし、つらいです。だから私たちはその人の事を思いながら これからの人生 生きていきたと思います。

原爆先生の特別授業を受講して（じゅこう）

表

名前は裏面に記入してください

11/9

私は今年、沖縄に行きました。その時、ひめゆりの記念館に行きました。記念資料館に入るまではすごく暑かったのに中にいる間はずっととりはだがたっていました。そして原爆先生の話を聞いた時も同じ様にずっととりはだがたちました。すごく不思議です。はじめはふつうに話を聞いていられるのに、あとからどんどんぞわーとしてきて寒くなってくるんです。でも不思議という気持ちだけじゃなくこわいという気持ちも少しありました。話を聞きながらその場面を想像するとまるで自分がその場所にいるかの様に思えました。原爆先生がくうしゅうの音などの手ぶりをするたびに本当の音に聞こえてすごくこわかったです。だけど実際に原爆をあびたりした人達はもうこわいところじゃなかったと思います。なので私はそういう体験を実際にした人達は本当にすごいと思います。これからは毎年8月の6日には原爆先生に聞いた話を思いだしたりしてもっと色々な事をくわしくしっていきたいです。

原爆先生の特別授業を受講して

表

1/9

名前は裏面に記入してください

私は、去年に初めて「原子爆弾」のことを父から聞いて知りました。でもその時は、「そんなことがあったんだ」とか「こわっ」などと、軽い気持ちで聞いていましたが、先生の話を聞くと先生のお父さんが本当にその場にいたと思ったら、すごく鳥はだが立ちました。特に原爆が落とされたときの音は「先生のお父さんは、この音のもっとも、とすごいものを聞いたんだろうな」と思うともっとぞわっとしました。でも、お父さんのいる工場の人や、トラックの人が軽傷だったのはよかったと思いました。でも私が一番こわかったのは、トラックで走っているうちに、全身やけどの人たちが「助けて…助けて…」とトラックへ手をのばしてきた、というところでした。被害者のおも、一生けん命に助けをもとめているのが分かるけれど、私だったらすぐに逃げていってしまうと思ったけれど、お父さんは、なんとか、望みをかなえてあげようとして、手にまったなんて本当にすごいことだなと思いました。でも目の前でうでがちぎれてしまったら、とてもこわいし、助けられない自分がとてもくやしいと思います。

私が一番おどろいたのは、原爆の威力です。土地上から600mもはなれていても、3000℃もの温度を体に受けてしまう

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

1

ぼくは、どれだけ原爆がこわいかわかりました。

原爆は、いい天気の日に来るし候補もあるので、いつ来るかわからないし、こんなかもしれない、すごくこわいです。

広島に投下されたリトル・ボーイにラジオゾンデがぶら下がっていて風や方向などがわかるようにしていてすごいなと思いました。確かにききゅうにのっけると風でちがうところに行ってしまうのですごいと思いました。

むらさき色の太陽のあつさがすごくて外がでも700℃ 600mはなていても3000℃というすごく熱いなかでは相当したりするのはむずかしいと思いました。

原爆は、本当にこわいことがわかってよかったです。

原爆先生の特別授業を受講して（じゅこう）

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聞く前は、爆弾の事はよく分かりませんでした。でも、原爆先生がくわしく資料を見ながら教えてくれたおかげで、こんなまい思いや苦しさなんてあるんだなと心に残りました。特に心に残ったのは、爆弾が落ちてきて、みんなが必死になって死なないように助けを求めているところです。私は、体験した事ないから、どういう気持ちなのかやどのぐらい熱いのかなどはあまり分からないけど、きっと、やけどや傷があったとしても何しても良いから生き残りたいという強い気持ちがあったからこそ生き残れたと思います。その中でも、生きたいけど、熱すぎて死んでしまったりしてとてもかわいそうだと思いました。5人に2人が爆弾で亡くなったと聞いて、そんなに多く亡くなってしまうなんて、本当に辛いなと思いました。そういう人たちがんばってくれたこそ、今があると思うので本当に感謝しています。これからも、今の時代を守っていきたいなと思いました。

原爆先生の特別授業を受講して（じゅこう）

表

1/9

名前は裏面に記入してください

原爆先生から話を聞いて、ぼくは、広島でおきた原爆が爆発したのは知らなかったけど原爆先生から話を聞いたらすごく分かりました。

爆発したときは高さ600mからのところで爆発してその表面の温度は7000°というものすごくあつく、太陽の表面の温度は6000°でそれよりもあついものが600mで爆発しました。しかも真上で爆発したのでひかげがでないのであっというまに人間はとけてしまってしまった。その広島に投下された原爆リトルボーイというのでよこはばが2.12mで重さが約4tの重さがあった。リトルボーイにパラシュートをつらさげるだけではなくラジオゾンデをつらさげて爆発をさせた。

時速300kぐらいでとんできてほう射線をえがきながら。亡くなった人は、こんな死に方を選びたくなかったと思います。あつくて川にとびこんだとしても蒸発してまたあつくなってしまう。爆発したところからにげられた人ももっともさいやくな事件だと思いました。

原爆先生の特別授業を受講して（じゅこう）

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の授業をうけて、いろいろなことを知れました。社会のきょうかしょにのっていない所まだ、もっとふかいところまでは、知らなかったので、話を聞けてよかったです。

話を聞いて、おどろいたことがあります。

1つ目は、広島県産業奨励館が、今のげんばくドームだということです。

2つ目は、きゅうたいと太陽のひょうめん おんど です。きゅうたい7000℃ときいてとてもびっくりしました。ぼくは、4000℃ぐらいだと思っていました。太陽の温度（ひょうめん）が、6000℃ということです。ぼくは、太陽のほうが、温度がたかい と、思っていました。

ぼくは、原爆症という、症で、今でもなやめられている人がいる、ということをきいて、とても、胸がくるしくなりました。

このような時代にいた人が、大やけどでしているけでいたいがまんしていたときいたときもとても、かなしいきもちになりました。

原爆先生のはなしをきけてよかったです。

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、この授業を受けるまで、原爆のことをあまりしりませんでした。広島と長崎におとされたことぐらいしか分かりませんでした。でもこの特別授業を受けて、原爆についていろいろなことが分かりました。

とくに心にのこったことは、原爆でなくなった人を運ぶところと原爆はものすごく熱いというところです。なくなった人を運ぶときにひふがむけて肉がみえていたり全しんにやけどをしていたりということを聞いて、想ぞうするだけで体がゾッとしました。

原爆は「太陽より熱い」というところもおどろきました。太陽より熱いものがふってきて川の水がじょうはつしてしまっていてものすごいいりょくだなと思いました。とても大変な思いをしたんだなと思いました。二度とこのようなことがおこらないように戦争などはぜったいおこさないようにしてほしいなと思いました。

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆のことをテレビでしか見たことがなく、テレビだと原爆ドームの映像しか見たことがなく、そのときは、そうゆうことがあったんだくらいに思っていましたが、原爆先生の話を聞いている最中、本当にその場にいたような感じになり、きょうふを覚えました。特に、義三さんがトラックに乗っている時、みんなが、手をなな め前向に出し、「助けて…助けて」と言っている所です。ぼくは、その時、現実にこんなことが起こっていたのかとこわくなりました。あらためて思ったことは、原子爆弾は、こわい、おそろしいものだと思いました。

原子爆弾が、広島に落ちたときさましたが、せいかくに言えば、島病院の600m上空で爆発して太陽よりも、あつい温度で200mの球体で落ちたと言うのが意外でした。

上空で爆はつした瞬、しょうげきはが、先にきてそのあとに音がくるというのがおどろきました。

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の話を聞いて、原爆はとてもおそろしいものだと知ることができました。特に原爆のいりくがこわいと思いました。熱線や放射線ですぐにいなくなってしまった2万人は、何も分からずになくなってしまい、すぐにいなくならなかったとしても、長い間苦しまなければいけないのは、どちらにしてもつらいと思いました。無事だったとしても、その姿を見るのはつらいと思いました。雲の写真を見たときは、その雲の下で何がおこっているのかを想像すると、ぞっとしてきました。広島に投下された原爆の"リトルボーイ"は、どのようなものがどのくらい入っていたのか、知ってみたいと思いました。広島の人々をけしてしまい、苦めさせた原爆には何が入っているのか気になるからです。また、一担真空状態になったところはどのくらいの広さなのかも気になりました。爆心地でものすごい上昇気流がおこったときに、どのくらいの風がおこったのか、など知りたい、気になることがたくさんでてきました。原子爆弾投下都市の条件にあっていて、候補になった都市が6つもあり、その中で広島と長崎の2つに投下され、空襲がなく、安心して暮らせていたことから、すごくおどろいたのだろうなと考えました。原爆が投下されたときの大変だったことを心にとめておきながら、もうしてはいけないと思っておきたいです。

原爆先生の特別授業を受講して（じゅこう）

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聞いて、原爆はとてもおそろしいなと思いました。いっぱいの人が一つのへいきで死んでしまうことは想像しただけでもつらいです。たとえ生き残っても全身やけどや、ひふがどろどろになってつらい思いしながらけっきょく死んでしまうというおそろしさがあることを知りました。

原爆先生の話を聞いて1番おどろいたことは横浜も候補になっていたことです。横浜は意外に電車とかですぐ行ける場所なのでこんな身近なところも候補になっていてびっくりしました。

ほかにも原爆の名前が"リトルボーイ"というのが意外でした。もっと長い名前だと思っていたのでびっくりしました。

もっと原爆のことで気になることがあるので本やネットで調べたいです。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

1

他の授業では、あまり教えてもらえない事を
教えてもらい原子爆弾の衝撃波の速さなど、
知識まで教えてもらい、僕のひいおじいちゃんが2021年の
今年100才になるので若いときは戦争にも協力し、
入隊もしたと家族が言ってたので、お話を聞いて
教えてもらった知識、原子爆弾投下都市の
3つの条件や衝撃波の速さが440mだという
ことも教えてあげたいと思いました。
爆発で今がを負った人々を命をかけて
救うことがかっこいいと思いました。

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原子力爆弾は放射線、衝撃波、熱、炎の渦
たくさんの方向で人を痛みつけ二度と使ってはい
けないと思いました。原子力爆弾が落とされ
た広島を生々しく描いたお父さんの最後の話
している所が特に心に残りました。
なぜ心に残ったかというといままで聞いた事
もないほどに悲しさや悔しさがお父さんの
最後の話で垣間見れたからです。
他にも被爆者を助けられない、
お父さんのまなざしが原爆先生の
お話で伝わってきました。
なぜかというと被爆者の手を持つと
手がとれる兵隊さん助けて助けて兵隊さん
と言われてもどこから言葉がとどうやって
助けれは良いのか分からずとてもとても
悔しいのだと感じたからです。
お父さんと原爆先生が広島の平和記
祝公園で見た被爆者を表した女性
の人形に対して、お父さんが発した言葉

原爆先生の特別授業を受講して（じゅこう）

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆についてこれほどくわしく聞いたことはなかったので、とてもおどろいたこと、初めて知ったことがたくさんありました。特に、原爆先生お父さんが広島で体験したことの中に、皆実町にいくためにトラックに乗っていたとき、被爆者の方が必死に助けを求め荷台にのぼってきて、のぼれない人には手をさしのべてあげたがただれた皮がはがれおちたということがあったことにとてもおどろきました。原爆が落ちても生きることができても、次は全身が大火傷となり、大変な思いをしたにもかかわらず、助けられる人はごくわずかという事実に原子爆弾のおそろしさを知りました。もう一つ特に心に残っているのは元安川での出来事です。真夏でとても暑い中、太陽以外の熱さによって、大きな火傷を負い、少し冷たいと思われた川にとびこんでも、そこは熱い。その中3日放置されて腐りかけている死体がたくさんあったことは原爆の力が話しを聞いただけでも分かりました。原子爆弾は一しゅんでたくさんの人が亡くなり、その後火傷でくるしんだ人の多くも亡くなり、その後何十年も原爆病でくるしむ人がたくさんでるような使ってはならないものであると分かりました。今後の学習に生かしていきたいです。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

1

ぼくは、原爆のおそろしさを
しりました。これのせいで、いろ
いろな人々が死んでいって
しまうということがとても悲しく
てせつないです。
もう、
このようなことがないように、
次なる世の中を、自分たちが、ひっぱ
っていくということを、
じかくしました。
おそろしい。
原爆先生ありがとうございま
した。

原爆先生の特別授業を受講して（じゅこう）

表

名前は裏面に記入してください

自分は原爆先生の話を聞いて、新ためて怖いなと思い、亡くなってしまった方はとても残念だなと感じました。原爆がいきなり落ちてきて、近くにいた人々はやけどで熱いし、痛いし、すごく大変な思いをされたんだなと思います。さらに衝撃波の速さが440m/秒で、音速（340m/秒）より速いこと、原爆の中心温度が100万℃、外側でも7000℃と両方とも太陽より熱いこと、にとてもおどろきました。また原爆の爆心直下でコンクリートに腰かけていた人がいっしゅんにして消え去り黒いシミだけが残ったという話を聞いていっしゅんだと痛みの感覚はないかもしれないですがそう亡くなってしまう人がたくさんおりすごく悲しくなりました。その時広島市人口35万人、その70%が被爆者で、40%が死亡してしまい、5人に2人は亡くなってしまうという残念な結果になったこともわかりました。

原爆先生の特別授業を受講して（じゅこう）

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の話をきいて、あらためて戦争はこわいと思いました。
太陽は6000℃なのに原爆は7000℃で太陽もお℃が高くてびっくりしました。
私は原爆一つで色々な人が死んでいってもし生きのこっていても、手を前にだして「へいたいさんたすけて」と言ってよたよたとあるいて、けっきょくは死んでしまうといった時てもせつなくなりました。
原爆先生の話をきいておどろいたことは、原爆先生のお父さんが17さいでへいたいになったことです。父さんはとてもゆうきがあると思いました。
色々なことを学べてよかったです。

原爆先生の特別授業を受講して（じゅこう）

表

1/9

名前は裏面に記入してください

僕は、今受験勉強をしているのですが、たまに歴史分野で、「世界で初めて原爆の被害を受けた都市はどこか。」や、「広島に原爆が落とされたのは何年の何月何日か。」という問題が出ます。今までは、何の感情も込めず、ただ「広島」、「1945年8月6日」などと答えるだけでした。でも先日の原爆先生が「爆心付近の人はいっしゅんにして消えた。」「人ではないような姿をした人が助けをまわてました。」などというような話を聞いたら、何も感情を込めずに答えるなどということはできません。「原爆先生がこんなこと言っていたな」と思いだしつつ問題を解くと思います。原爆についての知識を増やせたので、とても良かったです。

原爆先生の話を聞いたあと、僕は家に帰ってYou tubeで原爆のアニメを見ました。出てくる人の姿は悲しんで、原爆先生が話してくれた事と、とても似ていました。僕はまだ広島、長崎には行ったことがないので、行って、原爆資料館などで原爆のことをもっとよく知り、人類が犯してしまった誤ちを後世に伝えていければなと思います。原爆についてのお話をしていただき、本当にありがとうございました。

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の特別授業を受けて知らないことをたくさん学ぶことができました。

まずは原子爆弾をおとそうとしていた候補になった都市のことです。実際におとされてしまったのは、広島、小倉、長崎ですが他には、横浜、新潟、京都と候補があり最初は京都をおしていたということにおどろきました。ですが、京都はじょがいされその理由は、京都には人間にとって必要なものがたくさんあるということでじょがいされたということも知れてよかったです。

二つ目は、投下された原爆「リトルボーイ」のことです。リトルボーイが爆発したときの表面は7000℃太陽の表面は6000℃というところにおどろいてしまいました。太陽よりもあついものが600mにも近づいたと考えるとおそろしくてたまりません。

他にも原子爆弾投下都市の条件や、ラジオゾンデ、衝撃波の速さなど最後は、人間だが人間ではなくなっているものを見ている

原爆先生の特別授業を受講して（じゅこう）

表

名前は裏面に記入してください

この原爆がすごいいっぱい人を殺して生き残った人達がすごいと思いました。そして、太ようよりもあつかったことにびっくりしました。なぜ京都の文化をはかいしなったのかをしりたいです。でもこの原爆がなかったらいいのにねと思いました。

なぜリトルボーイはあんなに速くとべたのかを知りたいです。この話を聞いて、ぼくはもっと原爆のことを知りたくなりました。広島にいた五人に二人（40%の死亡率）が死んだ"のはすごいかく率なのに生き残って他の人を助けたのはすごいねと思いました。

ぼくがそのにいたら主方がいねく死んでいたと思いました。そして、この話を聞いて、ぼくは大変なことがあり人がけがをしていて自分は大じょうぶだったら手伝ったり助けたりしたいねと思いました。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

裏

名前は裏面に記入してください

今日の原爆先生の話をきいてぼくは原爆のおそろしさをしりました。
原爆が上空200mで爆発したにもかかわらず、すごいしょうげき波がきたということに爆発力の強さを感じました。
原爆は上空で爆発し丸体になり中心は100万℃表面が7000℃になり放射熱が3000℃にもなりました。
これは太陽よりもあついらしいです。
原爆ドームは天井や窓が全部にわれていました。
あと放射線というものがあり人体にえいきょうをおよぼすものです。
原爆の中に入っておりこれで原爆病というものに大勢の人がかんせんしました。
ぼくはこの授業から戦争のおそろしさやこわさをしりました。
戦争というのはとてもきたいをおこすのでぼくは世界全体がはやくなかよくなってほしいと思いました。

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、今日の授業を聞いて今までは知れなかった深い部分の話を知れました。池田さんのお父さんの戦争の話はとても生々しくてと中で聞きたくないなと思ってしまった所もありました。けれどそこから逃げていたらだめだなと思いちゃんと聞かれました。ぼくのおばあちゃんも戦争中3才でお姉ちゃんにおんぶされながら逃げたと言っていました。原子爆弾の恐ろしさは落とされた直後ではなくその後も放射線の被害に苦しみそれのせいで亡くなっていった方もたくさんおられる事は初めて知りました。

そんな事が起きてしまう戦争は二度としてはいけないなと思いました。

今日は本当にありがとうございました。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

この前はお忙しい中、ぼくたちのために行て頂き、ありがとうございました。
ぼくはおじいちゃんがいて、そのおじいちゃんにすこしの内容は聞いていましたが聞いたことのない情報を聞きました。例えば、皮ふがむけてしまっていたり、真黒になってしまう人などがたくさんいたときいて、おそろしくなりました。
いまでは、そんなことは想像をすることもできません。原子爆弾の周りの温度が、7000万度もすると言うことは色々な、身近にある、ビルや、家電などもとけてしまいます。広島のほとんどの人が被害にあったそうです。助かった人が、希跡です。だから原爆症と言う病気にまだ苦しめられている人がたくさんいるときいて、2度と戦争をしてほしくないと、今までよりも強く感じます。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話をきいて原爆のひさんさが分かりました。特に心に残ったのは放射線の話です。放射線をあびると原爆症にかかってそして後遺症ものこってしまうときいたときはおどろきました。あと自分は沖縄へ行って戦争のひさんさを学んだけれど広島の話をきいてもっと戦争はだめだと思いました。他にも原爆をあびた人が両手を前にだしている理由がわきがこすれるからという単純な理由におどろきました。

結論的に言うと戦争は絶対にだめだと思いました。

死者がいっぱいでるし、悲しむ人もいっぱいいるから。

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

この度は大泉南小学校に原爆のことについて教えて下さり、ありがとうございます。

原爆については、社会の授業や小説、テレビなどでとても恐しく、怖いものだとは少し知っておりましたが、改めて原爆先生のお話を聞き、どれだけ原爆のいりょくがすごく、広島の人たちにどれだけの影響を及したのかをよく分かりました。

一番おどろいたことは、衝撃波の速さが、毎秒440m(音速は340m/秒)ということです。音速と速さ比べをしたら、10秒には、1000mこれもの差が出てしまうという恐い速さで、人を火葬くとなると、身ぶるいをしてしまいます。このようなことを学ばせてくださりありがとうございました。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

1

池田先生のお話を聞かせていただいて、考えさせていただいたことは戦争の悲しんだと、原爆を絶対に使わない社会を目指たいということです。お父様の義三さんのお話を聞かせてもらった時は、普通に暮らしていただけなのになぜこんなにも多くの命が奪われる必要があったのか、戦争だからで済まされる話ではありません。さらに、後半の原爆についてのお話学校では習わなかったことを教えていただき、ありがとう御座います。

広島でお父様が原爆しりょう館で「きれいすぎる」と言われたと聞き、哀しくて、泣きかけてしまいました。お父様、池田義三様のご冥福をお祈り致します。こんなたくさんの命が奪われる原爆なんて使わない、戦争のない社会が来るように、これから僕らががんばります。

原爆先生の特別授業を受講して

裏

名前は裏面に記入してください

今日は学校に来て原爆の特別授業をしてくれてありがとうございました。

原爆はいりょくがすごいし、一しゅんでたくさんの人を亡くしてしまうということを知り、すごくこわいものだなと思いました。

他にも、原爆を使う時の条件などがあること、熱線、衝撃波、放射線の3種類もあること、候補になった都市があったこと、エノラゲイのことなどほとんどが知らないことでした。

なのでもっとくわしく知って、たくさんの人に私も原爆のこわさを教えたいと思いました。

今回だけでも知識が増えたので良かったです。

今日は本当にありがとうございました。

原爆先生の特別授業を受講して（じゅこう）

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の話を聞いて、私は最初どんな話をするのかと思っていました。
そしたら原爆先生の父さんが本当に体験した話だったので、すごくびっくりしました。
でも、話を聞いていく方に、17才から軍に入ったと聞きすごいと思った。
そして原子爆弾がおちた時から7日間もの時間がすごくこわいと思いました。私だったらこわくてにげてしまうと思います。なのに池田はるこさんはにげないですごいと思いました。
私はこの話を聞いて「あきらめないということを学びました。
またいつか広島に行ってみたいと思いました。

すごく長い時間話していただきありがとうございました。
すごくいろいろなことを知ることができました。
これからもがんばっていてください。

はるり

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日は来てくれてありがとうございました。
NPO法人原爆先生のおかげで色々な事を今日覚えました。
池田さんのお父さんの義三さんが戦争を体験しているという事だったので話を聞いている時とても小市かったです。
戦争の広島のひばく者は24万人もいて死者数も14万人もいて死亡率が40%もある事にとてもおどろきそして小市かったです。
原爆の熱さは太陽よりも熱く外側でも1000℃もあるのに中は100万℃もあることにびっくりしました。今日は本当にありがとうございました。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

1

今日はおいそがしい中行てくれて、
まことにありがとうございました。
ぼくは、しゅかいについて、(やんそう)あまり
きょうみがなかったです。だけど きょう
のはなしをきいてとてもやんそうやことが
きょうみぶかくなっていました。
ぼくは これから、人におしえてもらうの
は、ないでつなことですが、じぶんの
力でまなび、そのまなんだちしきを
ほかのみんなにつたえていきたい
です。
今日は原爆先生のおかげでいろいろと
しりました。ほんとうにありがとうご
ざいました。

原爆先生の特別授業を受講して（じゅこう）

表

名前は裏面に記入してください

今日は大こじ世界たいせんのじゅぎょうもしていただきありがとうございます。
今日は、原子爆弾のことや、いろいろなことをおぼえられました。
とちゅう泣きそうになったけどとてもいいべんきょうになりました。
私は、べんきょうがにがてなのでぜんぶは、おぼえられないけど、今日のことは、わすれないとおもいます。
文はみじかいけどありがとうございました。

原爆先生の特別授業を受講して（じゅこう）

表

名前は裏面に記入してください

原爆のおそろしさ、ひ害者がどんな思いをしたか分かりました。
太陽の表面温度より温度が高いものがふってくると聞いて、おそろしくなりました。ひふが焼けただれた人がいると聞いたときは原爆は想当すごいいかだったんだなと思いました。
助けを求める人に手をさしのべトラックにひっぱり上げようとしたときにひふが「ズルッ」とぬけたと聞いたときはゾッとしました。
死亡率40%という数値にもおどろきました。そのひ害にあって人がどんな思いをしたか、想像するだけでおそろしく思いました。
今回はありがとうございました。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

1/8

ぼくは、聞き始めてすぐ、この授業早く終わらないかなる」と思いました。授業が終って帰りたいのではなく、生々しいこういう話が苦手だったのです。原爆の科学的な話はおもしろいし、聞いていられるけど、実体験をふくめた生々しい話は、その情景を想像できるがために余計にいやになってしまいます。戦争を、そういう話もいやです。

ただ、体験したよしはも、といやだったもいやです。熱線でやられ、衝撃波でとばされ、放射線でいまもまだ苦しめられている人もいると聞きました。も戦争は起きないでほしいです。その一方で原爆先生の話に興味深いことも多くありました。アメリカが原爆を落とす場所を「人類の最重な文化財が多いから」と京都じゃなくしたり、[illegible]から飛行機をエンジ[illegible]

名前にしたい人、衝撃波ははね返って二度あたったり。その他にもいろいろ。また、気になることもいくつかありました。そういったこともいりたいので、生々しい話でなければ、また受講したいと思いました。

P.S 原爆を多分表している「ドーム」で心臓がいたくなりました。

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆が投下されたこと自体は知っていましたが、くわしいことは全くしりませんでした。どんな話もこわかったですが1番こわかったのは、被爆者の手から液がでていて、死亡してから何日もたっているので、においにたえられなくて、おう吐してしまうということが、とてもおそろしく思いました。なぜなら、同じ人間なのに、おう吐してしまうのは、人間だと思えないほどひどい姿にされてしまったのだと思ったからです。他にこわかったのは、会社が開くのを待っていただけで、一しゅんで消えてしまったことです。黒いかげのしみができていたことです。私がおどろいたことは3つあります。1つ目は、表面温度が太陽よりも高いことです。私は太陽がこの世で1番高いと思っていたので、大まちがいでした。2つ目は、死亡率が広島市人口の40%だったことです。死者がとても多く出たので、大きな被害だったと思いました。今日は大泉南小学校におこしいただきありがとうございました。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

1

ぼくは原爆先生の授業を見て、
勉強になりました。広島に原爆を
落されぴかっと光って人が一じゅんにし
てすみになったという話しを聞いて少し
こわくなりました。しかも会社が開く
まで、まっていたら原爆が落ちてすみに
なった実写が急に出来からびっくりし
ました。広島だけでなく長崎まで原爆
が落ちてやけの原になってしまったなんてこ
わかったです。池田さんの父の動画を
見ていたら感動してしまい、もらいな
きをしてしまいそうになりました。
じれだけ原爆がこわいのかがわかり
ました。池田さんの父は、皮がべろべろ
になった人を車の二だいに乗っけても
皮がしれてころんでしまうほんとにざ
んこくだなと思いました。いい学習を
させてくれてありがとうございました。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

原火暴についてきのこ雲がでることくらいしか知らなかったんですが原爆のこわさや ふつうでは分からないことも分かりました。おとすこうほが6つあったこと飛行機の名前原爆の名前熱さ、速さ、どこから原火暴が落とされたか、しょうげきはの速さも分かりました。そして女の人をけますけるとこるのウジ虫のくだりでゾクッとなったんですがそのじょうきょうでも生きようと思うことがすごいと思いました。これからもう戦争がないことをねがっています。このたびは特別授業をひらいていただいてありがとうございました。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

1

今日は、戦争の非惨さについて教えてくださり、ありがとうございました。
改めて、戦争の怖さを知りました。
また、原爆について今まで知らなかったことがたくさんあれました。
特に、爆弾の温度におどろきました。
太陽より熱いものがふってくるなんて想像もできませんでした。また、原爆の[illegible]
[illegible]、3.12mという大きさで4tもあるとは思いませんでした。　そして、戦争を経験された方々はとても大変な思いをしてえたなと思いました。たとえ生き残れても大けがをしたり、大切な人を亡くしたりしたと思います。
それでも立ち直り、新しい生活をしながら町を復興させるところがすごいと思いました。
これからは、平和なことに感謝をしながら生きていきます。そして、日本だけでなく[illegible]戦争などおきない平和な世界になってほしいです。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

1

原爆先生の話しをきいていろいろなことがわかりました。いろんなことをめもしました。
わからないこともいろいろあったけどほとんどのことはわかりました。
いちばんへいに残ったことは池田さんのビデオです。すごくかなしいなと思いました。
さいしょにだまりこんだてきにだれかのしせいがわるいからだまっているんだなと思っていました。
さいしょあったときはすこしこわいなと思っていたけどすこしずつなれていきました。
候補になった都市は、京都なんだなと思いました。
全体をとうしてよかったと思いました。
ぼくは、最後まで聞くことができたかなと思いました。
最後まで聞くことができたので感想もきちんと書くことができました。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

1

私は、すごくいい授業をしてもらったと思います。
戦争は本当にあってはならないものだと思いました。戦っている人達や逃げている人達も、うれしくも楽しくもないと感じました。戦争は誰もが悲しい思いをする、と思います。
もっと生きたい人達、笑顔で暮らしたい人達そういった人々がたくさんいるのになぜ天皇は戦争をやり続けたのが気になります。
原爆でうでが飛んでいったり丸こげになったりそういった痛みは、わからないのですが、この授業で
命をそまつにしては、いけない
と、思いました。
今日、南小に来てくださり、ありがとうございました

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

1

本日は、練馬区立大泉南小学校にご来校いただきありがとうございました。原爆先生のお父様が感じた思い、悲しみ、絶望いろんなことが伝わってきました。お父様が戦争中17さいという若さで経験したとても悲さんな現状。とてもたえかねないものだったと思います。しかし、そのような絶望の中でも絶え続けてきたお父様はすごいと思います。原ばく資料館においてある人形。ぼくはあれでもとってもきもちわるい。そう思っていました。しかし、今回のじゅぎょうであれよりももっとこわい、悲しいすがたというのにおどろきました。

ぼくはこれから今回しったこの小あさを他の人にも伝えて、原ばくのこわさをもっとしってもらいたいです。

お父様のごめいふくをおいのりもうしあげます。

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、今日、原爆先生の特別授業を受講して、原爆のこわさを初めて理解しました。
今まで、私は原爆についての小説や、テレビをみて、原爆について、ある程度は理解していると思っていました。思いこんでいました。
でも、原爆のひ害を体験した方のお話をきき、自分はただ、理解した気になっていただけで、何も理解していなかったことを知りました。
また、本を読んでも、それだけで何かを理解することはできないということを知りました。
義三さん達が亡くなった方を背負って運んでいくお話のとき、私だったら命令があったとしても背負うことができるだろうか、ということを考えました。わからないけれど、きっと私なら背負うことはできなかったと思います。17・8歳くらいの女性をおぶって、ほっとした。という部分、今、現代では感じることはあまりないと思います。

今日、家に帰ってお母さんにこの話をしたとき、貴重な体験ができて良かったね。と言われました。本当にその通りだと思います。ふつうに生きていたらきっとこの命の大切さを知ることはできなかったと思います。今日は本当にありがとうございました。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください　57

本日は貴重なお時間とお話をいただき、まことにありがとうございました。お話を聞いているとき、池田さんの父が戦争で、どれだけ大変、苦しい思いをしてきたのか、自分も深く考えながら聞いていました。お話を聞いているうちに、戦争はただの戦いではなく、人々の命が失われていくおそろしいものなのだということがわかりました。そして、その後広島県に原爆がおち、その原爆で、被爆者24万人、死者数14万人までのぼったということを聞いて、とてもおどろきました。私はそのことを聞いたときに、原爆たった一つでこんなに人が…と思い、胸が痛くなりました。広島に原爆が投下されたあとは長崎にも投下され、またもや多くの被爆者、死者が出た…と思うと、とても悲しい気持ちになりました。私は、今日戦争と原爆のお話を聞いて、もう二度と、こんなことがおきないようになってほしいと思いました。私はこの授業で、戦争や原爆についてのいしきがかわりました。ありがとうございました。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

1

今日は、池田義三さんの体験をお話しいただきありがとうございました。自分は、戦争の本を読んだことがあまりません。あまり関心がなかったので今日原爆先生のお話を聞いて戦争の悲惨さまた命の尊さが分かりました。

原爆先生のお話しを聞いて1番びっくりしたことは、原子爆弾の威力です。1回でも原爆を投下するだけで、14万人ほどの死者をおすその威力に恐怖を覚えました。

そして、今も放射線で原爆症になってしまった人々が苦しんでいることもとても悲しかったです。

私は戦争の無残さや虚しさそして命の尊さがこの授業で分かりました。また、戦争の悲惨さを二度とくり返しとはいけないということがわかりました。

もっともっと戦争を知るために「7000℃の少年 新しいシマの九日間」と「原子爆弾の歴史」をぜひ読んでみたいと思いました。

今日は、本当にありがとうございました。

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/9

私は、原爆先生の特別授業を受講して、あらためて原爆のこわさをしれました。候補になった都市の中で、私は、一番多く原爆がおとされた都市は広島だと思っていました。しかし、一番多くおとされたところが、京都だったので、以外でした。京都は、日本の歴史が数多くのこされているところということで、アメリカは、京都を候補の都市から除外されたのは、日本人の未来を考えてくれたのでは、ないかと思いました。

リトルボーイは、パラシュートもつけず、重力で約4kmを通んだのは『すごい』と思いました。いまみたいになんでもそろうわけでは、ないのに、いろんな考えをもっていてビックリしました。

速さは、時速300kmで通んでいて聞いたとき『速いな』と思いました。

原爆の表面温度が太陽よりも暑くて、考えただけでゾッとします。

衝撃波の速さが、毎秒440mって聞いて、こわくなりました。

死亡率40%。5人に2人が原爆で死亡していると考えるだけで、原爆の被害が大きかったことがわかります。

広島県産奨励館が原爆の被害をうけたままの形で原爆ドームとして残っていてすごいと思いました。

原爆先生の特別授業を受講して（じゅこう）

表

名前は裏面に記入してください

原子爆弾のことを知れた。また、その原爆を落としたのはエノラ・ゲイで、その名前はブルート大佐の母の名前であることも知れた。また、広島に投下された原爆はリトルボーイと言い、小さな子供、少年という意味で4000℃の温度で投下されたことも知った。また、原爆が投下されたことにより、空気がぼうちょうして真空状態になったあと、そこに空気がものすごいスピードで入ってきて、上昇気流になってキノコ雲になることがわかった。また、広島は毎日の5人に2人ということがとてもこわかった。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

1

ぼくは原爆先生の特別授業を受講して、原爆は本当にこわいなと思いました。太陽より温度が高いなんてネカめて知りました。イメージは、空からいきなり太陽が降ちてくるようです。火然える物が全部火然えている、人がとけている。そんなのちゃんとその場で見ないとわからないと思います。人がとけて水を求めて走いている。ぼくだったらそれを見たし。人がにわくてにげ出すと思います。それをたすけた兵隊さんは本当にすごいなと思いました。こんなこともうおきないでほしいなと思いました。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生のお話を聞いて
原子爆弾[illegible]家がなく
[illegible]り、人[illegible]
爆弾[illegible]広島まで
[illegible]
[illegible]原[illegible]
[illegible]ぜ焼け機
が土[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]補[illegible]はしっかり一番すさ
れた[illegible]が広島、長崎
[illegible]
[illegible]広島[illegible]
[illegible]ハルボーイ[illegible]
[illegible]
[illegible]爆弾[illegible]
[illegible]
[illegible]長が[illegible]この3つの条件[illegible]

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の特別授業を受講して原爆はとてもこわくてとてもあぶないとをりました。原爆先生の話で、とても、きょうみがわいたのが2つあります。

1つ目は、候補になった都市が広島や小倉、長崎だけだと思っていたけどほかにも、横浜や新潟や京都も候補になっているのはしらなかったのでもっとしりたいと思いました。

2わ目は、広島に投下された原爆のリトルボーイという約4七で、3.12mの大きさの原爆が広島におちたと、きいて、おどろきました。また、大きな音がなったといっていたので、ぼくも大きな音をききたいと思いました

原爆先生の特別授業を受講して（じゅこう）

裏

名前は裏面に記入してください

1/8

私は原爆先生の話を聞いて、あらためて、ひろしまでは、とても大変なことが、あったんだなと、じっかんしました。原爆先生がひふ、がズルッとおちたときいて、とりはだがたちました。私は70000°は太陽よりも暑いと聞いて、実際にひがいにあったんは、すごく、きつかったんだろうなと思いました。この原爆でたくさんの人が亡くなっているんだなと思い、とても悲しくなりました。そう思うと私たちはとても平和な世界にうまれて、よかったなと思いました。90分で、たくさんのことが知れてよかったです。これからは同じようなことがないといいなと思いました。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

1/8

ばくだんは、とてもこわいことは、しっていたけれど、
あらためて、すごくこわいんだ、ということを
知りました。70000℃という数字を聞いて
とてもびっくりしました。そのあつさで
はだがとけてしまったり、ひふがズルッとおちたり…
私は、きょうふでたまりませんでした。最後の動画を
見て、とても悲しくなりました。きっと、痛かっただろう、
苦しかっただろう…と思いながら、話を聞いていました。
70000℃は太陽より暑いということを
聞いて、とてもビックリしました。いしゅんでとけてしまう
あつさなんだ、ということを知りました。
90時間でとても原爆先生の体感したことを
知れて、とてもよかったです。

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の特別授業を受講
受け学んだことは原爆の恐しさです。
ぼくは今まで原爆=放射線がたくさん
でると思っていたのですが原爆には、あと2つ
恐しいことがあることを知りました。
「熱線」と「爆風」でした。どちらも放射線く
と同じくらい恐しいものでびっくりしてしまいま
した。あと原子爆弾の名前が「リトルボーイ」という
名前だったのでまどろいてしまいました。原爆
は恐しいのに名前は少しかわいかったです。
ぼくが一番おどろいたことは原爆がとう下
されたのに、大勢の人が生きているということで
した。

6-3 向け

原爆先生の特別授業を受講して（じゅこう）

表

名前は裏面に記入してください

1

・先生の話を聞き、一番おどろいたことは原子爆弾がはれつした時の状態が太陽より熱く、しかもそれが、地上から約600m上にあったということです。私が想像していたよりも、もっともっと原子爆弾はおそろしいものだということが分かりました。しかも、今の技術を使えば、何倍も大きくて、おそろしいものが出来てしまうそうです。また、原子爆弾がはれつしたとき、下にいた人たちは、いっしゅんで蒸発し消えてしまったということにもおどろきました。国どうしが争っているのに、何で罪のない人がまきこまれないといけないのか。私にはとても疑問に感じます。

そもそも、戦争をして利益は1つも出てこないのに、ただ、人の命と、平和と、いろんなものを戦争のせいでうしなってしまうだけなのになぜ人は戦争へと続けてしまったのだろうか。また戦争で勝った国は本当に喜びだけしかないのだろうか。

今は戦争よりも環境や差別などの問題を世界を1つにし、解決していくべきだと私には思います。

原爆先生の特別授業を受講して（じゅこう）

表

名前は裏面に記入してください

私は、今日の原爆先生のお話を聞いて、あらためて原爆とは、たくさんの人の命をいっしゅんにしてうばってしまうとてもおそろしいものだと思いました。私は、初めて知っておどろいたことがいくつかあります。1つ目は、原爆の温度です。私の「300℃ぐらい」という予想をはるか大きく上回って7000℃、さらに中心部は100万℃でした。だから、人間はすぐに白骨か炭のかたまりとなってしまうのかと納得できました。

2つ目は衝撃波の速さです。音の340m/秒を100m/秒も速い440m/秒なんてとても考えられません。1秒間に地球9周ほどしていることになります。音もすごく大きかったと思うので、実際、経験した人はすごくこわかっただろうと想像がつきます。今日のお話で1番心に残ったことは被爆者が「兵隊さん、助けて、助けて」と全身に深い火傷を負って助けを求めに来たということです。このお話を聴いて、私は絶句してしまいました。骨が見えてしまうのではないかほど身体の肉が取れてしまっていながら最後まで助けてほしいと願っていたからです。さわるだけでも激痛が走る苦しさがどれほどつらいものかがよく分かります。日本が不審にポツダム宣言を受け入れずに戦争を続けてしまったことにも反省はあるけど、14万人もの尊い命を無差別にうばったアメリカの「リトルボーイ」に怒りがわいてしまいます。日本は数少ない被爆国なのだから、このようなことが二度とないよう、次の世代にこのことを伝えるなどの努力が必要なのではないかなと感じました。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生のお話を通じて、私は、戦争とはとてもおそろしいものなんだなと実感しました。原爆先生のお話で原爆が落とされた後の、人々の姿を話されている時に、私はこわいと思いましたが、かわいそうとも思います。原爆が落とされる時の原爆先生の語りかけでいつ来るのかが分からなくてこわかったです。しかし広島の人々は、これとは比べものにならないくらいの感情をもっていたのだろうと思いました。戦争とは、なにも罪など犯かしていない人間の多くを苦しめ、これでもかというぐらい人の大切な物を次つぎととりあげて、ひどいなと思いました。その後どうして戦争がおきてしまうのかと考えました。きっと当時の人は、相手の都合や考えを自分では理解できなかったのだろうと思います。なぜかというと、相手が「こうしたらいいではないか、ああすればいいではないか」と提案しても、むしされるからおこって戦争になったと思うからです。私は原爆といっしょにたくさんの人にあやまって、平和をちかっていきたいです。

原爆先生の特別授業を受講して（じゅこう）

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは今日原爆先生のお話を聞いて、原爆はこわいなと思いました。原爆先生がシュー、シュー、シューバンっていったときめっちゃびびりましたのけどじっさいは、もっとうるさいと思うので、いつなってもいいように準備しとこうと思いました。あと、原爆ドームがなんで原爆ドームっていうがわからなかったけど原爆ではかいされたから原爆ドームっていうだと思いました。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

1

私は、原爆先生の話を聞いて、思ってもなかったことを、聞いて、びっくりしたことが、たくさんあります。とくに、原爆のあとに後い症にのこったり、原爆症になったりすることに、びっくりしました。他にも、原爆が落とされて、ひ害にあった人は、大ヤケドをして、すごく身体があつくなることや、そのヤケドのせいでひふがはがれてしまうことや、爆発したところから、1500mのところにいても助かった人が人たこと、約2万人はいっしゅんであとかたもなく、亡なってしまったこと、条件があったこと、4つも原爆が落とされたこと、2回もしょうげきはがあったこと、ラジオゾンデにふらさがっていたこと、広島県産業奨励会官の真上から落とされたことなど、ほとんどのことが想像以上でびっくりしました。

私は、原爆先生の話を聞いて、原爆がおきてからの九日間は、大変だったんだなと思いました。

原爆先生の特別授業を受講して（じゅこう）

表

名前は裏面に記入してください

今までは、原子爆弾についてはテレビの特集で少し知っていたくらいだったけど、今日の話（被爆者の実体験）を聞いて、今まで思っていたようなことよりも、もっと残酷だったということを知った。

聞いていて1番残酷だと感じたのは、「人が一瞬のうちに、跡形もなく消えてしまった」ことだ。一人一人に大切な家族がいたり、友人がいたりしたのに、何の罪もない人が苦しみながら殺されるということは、これからも、絶対に起こしてはいけないことだと思う。

また、義三さんの生々しい体験も、私の中では衝撃だった。生きているのか、死んでいるのかさえ分からないほどの傷を負った人たちが、いきなり目の前に現れたとしたら、（私が義三さんの立場だったら、）どういう思いでその人たちに接するのか、とても考えさせられた。原爆資料館の資料や遺…を見て、「きれいすぎる…」と言っていたことにもおどろいた。

これからの時代を背負っていく人間として、このような出来事を二度と起こさないようにするには何が必要なのか、考えていきたい。

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/8

ぼくは、原爆先生の話を聞く前は、あまり原爆のことを知りませんでした。でも原爆先生の話を聞いた後、ぼくは原爆はとてもおそろしいものだなと思いました。理由は池田さんの原爆が落とされた時の様子で、人間には見えない人が歩いてきたということを聞いたからです。そして、もしもぼくがその人たちが歩いてくる様子を見ている兵隊の一人だったら耐えられなくて、すごく心が痛くなるなと思いました。だから、トラックに乗っていた兵隊はみんな心が痛くて、とてもつらかっただろうなと、ぼくは思いました。さらに、原爆ドームの原爆が落とされる前の写真と今の原爆ドームの写真を見て、ぼくはゾッとしました。理由は、屋根がほね組みだけになっていたからです。そして、話が終わった後、戦争のことを知るのはとてもこわいことだけど、戦争のことを忘れてはいけないから戦争について学んでいくことはすごく大切なことだなと思いました。

原爆先生の特別授業を受講して（じゅこう）

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、先生のお話を聞いて、戦争は、絶対にしては、いけないと思いました。理由は、タイトルについていた、7000℃の実この字は、あと、あと考えると、かなしい気持ちになります。最初は、なんで7000℃な人だろうと、ふしぎでした。7000℃は、爆発した時の、表面温度で、びっくりしました。ぼくは、中心の温度が7000℃かと、思っていたのですが、表面で、しかも太陽の表面温度よりも高いのにも、かかわらず、それが真上、で爆発したら、自分たったら、すぐ死んでいます。それにもかかわらず、がんばって必死に生きていて、もし自分が爆発にたえてもその後に、苦しくて死んでいます。先生がやっていた爆発する音、落ちてくる日までの音、最初は、なんの音かわかりませんでした。それが、爆発した時のあとだったら、ものすごくこわくて、本当にすぐ近くで、爆発した音でいやな気持ちになりましたので、こんご戦争はにどと、したくないと思いました。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

1

なんでこんなことするのかなと思った。ケンカしたってぜったいに怒るなとは言わないけど、こんなことするのはいけないと思った。本当にこの時代に生まれなくてすごくよかったと思った。
原爆先生の話を聞いて原爆のことをみなしいだったからすごくこわかった。
やけどをしたことがあってすごく痛かったのを覚えていてそれを全身にするのを考えるとすごくこわかった。
地下のトイレにいた人は助かったと聞いて、一応、助かる方法があるのだなと思いました。
そして戦争の話を聞く前は少しこわかったけど戦争のことを学ぶのは大切なことなのが分かりました。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

1

ぼくは原爆ドームが原爆関係はいったことはあまりがそこまで知らなかったので、そんなことがあったなんてびっくりしました。
池田さんのお父さんは、原子爆弾を体験してその場所へ行ったのは怖いとかあったと思いますが、その勇気がすばらしいと思いました。
原子爆弾は、約4tもつんでいてそれを落とすなんて、おそろしいことですが、爆弾投下都市の条件は、3つもあるんなんて、一番いやなのは、空襲がなかったことがとてもきたない考えだなと思いました。
候補になった都市もありその中には、広島、長崎も入っていて、京都も入っていました。
広島での原子爆弾での被爆者数は24万人で死者数は14万人なので死亡率が4割なので怖いなと思いました。
原子爆弾は、おそろしい爆弾だなと思いました。

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は、特別授業を受講する前に、社会の教科書で予習をしたが、あまり頭の中に入って行かなかった。なぜかというと原子爆弾や放射線などの聞きなれない言葉が数多く含まれていたからです。

僕が授業を聞いていて一番驚いたことは、原子爆弾の威力です。受講する前は「原爆のせいで数えきれない人が亡くなってしまった。」という考えにかたよりっぱなしでした。しかし、被爆者の中には、今も放射線の影響による後遺症、いわゆる「原爆症」に苦しむ人がいることを知りました。

終戦から75年。被爆者が徐々に高齢化していく中で、被爆者の息子・娘にあたる「被爆二世」の方のお話を聞けたことは、とても貴重な体験だったと感じています。しかしここで終わらせてしまうと意味がないと思うので、しっかりと社会の時間で勉強し、戦争への考え方を改めたいと思いました。

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の特別授業を受講して自分は本当に何も原爆のことを知らなかったんだなと思いました。
なぜなら私は原爆の被害は建物にだけだと思っていたので、人にも害があると知っておどろきました。
原子爆弾投下にも条件があるんだなと思いました。
原子爆弾はものすごい熱さで人や建物も灰や炭にしてしまうと知りました。
池田義三さんが原爆ドームを見て「きれいすぎる」と思っていたそうなのでとてもおどろきました。
原爆先生が急に何かのしょうげき音をさけんだので体がしばらくふるえ続けました。また2回目がくるのかと思ってとてもこわかったけれど今度はさけびませんでした。
私が一番こわかったのは原爆の近くにいた人の歩き方や姿です。でも一番はその人たちを助けようがないところが悲しかったです。

原爆先生の特別授業を受講して（じゅこう）

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の話を聞いて、とても悲しく、怖いなと感じました。それは、原子爆弾の威力がとてもすごいことです。3つあり1つ目は、熱線」です。

爆心地から約1.2キロメートル以内でさえぎるものがないまま熱線をあびた人は、皮膚が焼きつくされたり重いヤケド負っているので危険だなと思いました。2つ目は、「衝撃波」です。衝撃波の速さは、毎秒440m（音速＝340m/秒）なので速いと思うけど、爆心直下だと3～4000℃なので怖いなと思いました。3つ目は、「放射線」です。被爆者は、放射線を受けて24万人の人たちが被害に合っているので可哀想だなと感じました。そして、死者数は14万人を超え、死亡率は40%なので恐ろしいなと思いました。

私は、二度と原爆をしないこと、戦争をしないように願っています。まずは、日本と外国が関わり、その国の文化を親しんでほしいです。そして、平和な暮らしがずっと続いてほしいと思います。貴重な話が聞けて自分も新めて気をつけようと思いました。

原爆先生の特別授業を受講して（じゅこう）

表

名前は裏面に記入してください

1/8

私は今回の授業は絶対に教科書では学べないと思いました。とに動画などを見て思いました。
そして私は原子爆弾についてあまり知りませんでした。なので、今回の授業で分かったことはたくさんあります。その中の1つは太陽の6000℃以上の7000℃もある球体が真上にあり、その地面の温度が3000℃もあったということです。
私がおどろいたことは原爆ドームがもともとは産業奨励館だったということでした。原爆を落とされて建物がこわれてしまっても残されているということは、いつまでも絶対にわすれてはいけないことだと思いました。
今私たちが戦争もなく平和に暮らしているのはあたり前ではないことが分かりました。
今でも外国で戦争をしている国があると思うので、早くなくなってほしいなと思いました。
これからも日本はいつ戦争になるか分からないので、戦争について知ってよかったです。
いつか原爆ドームを見に行きたいです。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

1/8

広島県に原爆が落とされたことは知っていましたが、被害がそこまでおとかったということは知りませんでした。ただ、たくさんの人が亡くなったという事件、ぐらいにしか思っていませんでした。別に今を生きる私たちにはもう関係のない話だと思っていたのです。でもこの話を聞いて原爆 原子爆弾というのは、たくさんの人の命を一瞬で奪い、同時にその地をなにもない世界にかえてしまうというかがあることを思い知りました。とてもおそろしいということです。母は1度広島県にいって原爆資料館でたくさんの写真やその様子を再現している展示物をみておそましい光景だった。一度とくり返してはいけない歴史だったということを強く、強くかんじたそうです。私たちは将来、日本をしあっていく事です。そのためには日本が過去におかしたことも知っておかなければなりません。これは知っておかないといけないうちの1つであり、私たちも次に伝えていかなければいけないと思います。戦争というのは、関係のない人をまきこみ悲しみとなみだで終わるものです。私はもうこのようなことはくり返さないように努力し、それをずっと伝えていきたいと思います

特定非営利活動法人原爆先生　http://hiroshima9.com　post@hiroshima9.com

原爆先生の特別授業を受講して（じゅこう）

表

名前は裏面に記入してください

いままで、原爆のことを考えたことは、あまりないけれど、お話を聞いて、原爆のこわさが知れました。
原爆が広島におとされて、14万人もの命がうばわれた話を聞いて、こわくなりました。4トンの原爆がおとされたことと、ラジオゾンデをパラシュートにぶらさげられながらおちていくことの2つにとても、びっくりしました。原爆先生から、聞いた話の中で、17才で、人を助けられたことは、とても、すごいことだなと思いました。あと原子爆弾投下の条件も、知れることができました。
①直径5kmを超える②平野であること③空襲がなかった、の3つの条件を学べました。社会の時間では、聞くことのできない貴重なお話が聞けてよかったです。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の話を聞いて、原子ばくだんがとてもこわいと思いました。
すごく、あつくて太陽よりもあいくてびっくりしました。もしそんなのを自分があびてしまったら、もう想像もしたくありません。
ぼくは、話をきいて、戦争なんかゼッタイにしたくないと思いました。何等の人の命がうばわれてしまうのはぜったいいやです。戦争なんて二度とおこなわないせ界をつくりたいです。
広島の人口のはんぶん以上の人がひがいにあっていて、すごい、いなくなんだなと思いました。
死亡率が40%もあってほぼ半分くらいの人がなくなってしまって、すごくかわいそうだなと思いました。
ほんとに、戦争はこわいんだなと思いました。

原爆先生の特別授業を受講して（じゅこう）

表

名前は裏面に記入してください

①広島②小倉③長崎、京都は、じょがいされた。
原子爆弾投下都市の条件は、①直径5kmを超える
②平野であること③空襲がなかったことです。
太陽は、6000度ということに気づきました。
ものすごく熱いと思います。
助かった人がいたことは、ものすごくきせきだと
思います。
広島市人口が35万人で、被爆者数が、24万人で、
死者数が14万人で死亡率が40%というとんで
もない数の人が、死んでしまっているということは、
とても怖いです。
衝撃波の速さは、毎秒440m（音速は、340m/秒）
です。これは、1分2時速のこと。
候補になった都市は、①広島②小倉③長崎、他に、
横浜、新潟、京都でした。
原爆はとても怖い物だと、原爆先生のお話を
聞いて知りました。いい学習になりました。

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原子爆弾そのものは知っていましたが、原子爆弾の力やおそろしさはくわしくは知りませんでした。ただ二つの原子爆弾（リトルボーイ）で何十万人もの人が亡くなったことにぼくは平和について改めて考えなければならないと思いました。原子爆弾には赤熱線、しょう撃波、放射線という力があり、その力で人々が亡くなったということに胸が痛みました。ぼくたち子どもは未来を受けつぎ、日本を支える世代です。今でも世界には紛争（アフリカなど）、テロなど、人々を悲しませることが多く在ります。ぼくたちが世界平和を十分に調して争いのない日本代にしていかなければならないと、池田先生の授業を受講する中で、考えていました。

原爆先生の特別授業を受講して（じゅこう）

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の授業を受けて広島にB29爆撃機が落ちたくさんの被害を受けたことを知りました。

私は特に2つの事が心に残りました。

1つめは、原子爆弾の表面温度が7000°、中央の温度が100万°だったということです。私は、クイズで太陽の表面温度は、6000°だったと知り太陽の表面温度より熱いことに恐怖を覚えました。

2つめは、被害にあった人たちの様子を想像してしまった時です。私は、お話を聞いている時に、原爆に近くなれば近くなるほどひどくなってしまっている人々の様子や大丈夫だと思っていた水の中に飛び込んでもすぐにふっとうしてしまうという体のあつさ、助けようとしても皮ふがむけてしまうという恐しさに体がふるえたのを覚えているからです。

私は、この話を母にした後、「7000°小年」を読みたいと思いました。今回は、ありがとうございました。